



# 天文資料

2024年 10月号

令和6年度 第7号 (10月号)

令和6年9月28日

発行：佐世保市少年科学館

佐世保市少年科学館



## <月と惑星の共演>

10月に入ると、夏に比べて日の入りの時刻がかなり早くなったことを感じられるようになります。上旬の宵の空では夏の星座が目立っていますが、下旬になると夏の星座は西の空に傾き、秋の星座が見やすくなります。日の入り後の西の低空には金星、南東の空には土星が見え、土星が南中する頃は木星が東の低空に姿を現します。月は、6日に金星、14日に土星、21日に木星の近くに見えます。17日の満月は、2024年の中で最も地球に近い満月です。



10月の  
星空情報

・8日 寒露(太陽黄経195度)

・9日 木星が留

・11日 上弦

・14日 スポーツの日

・1日 水星が外合  
・3日 新月 / 金環日食

(日本では見られない)

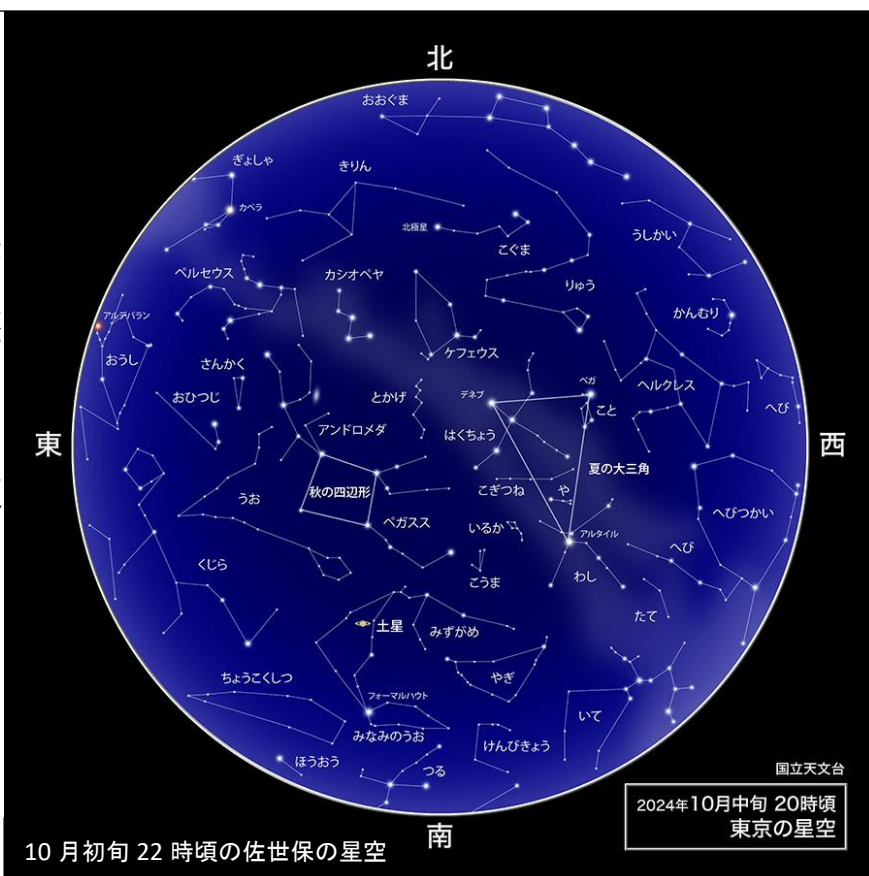
・17日 満月(2024年で地球に最も近い満月)

・20日 土用の入り(太陽黄経207度)

・21日 このころ、オリオン座流星群が極大

・23日 霜降(太陽黄経210度)

・24日 下弦



## ☆天体観望会のお知らせ☆

★10月12日(土) 18:30～ (9/28(土)から受付開始) <月・土星・夏と秋の星座>

★10月26日(土) 18:30～ (10/12(土)から受付開始) <土星・夏と秋の星座>

電話予約制(23-1517) 定員50名程度

※当日が雨天、曇天の場合はプラネタリウムで星座解説を行います。

※観覧料: 小中学生150円、高校生以上320円